



さんが

第一〇五号

令和二年

西暦 二〇二〇年

春彼岸 三月号

曹洞宗 東運寺

京都市伏見区淀新町六一八一

TEL 〇七五-六三一-二二七二

FAX 六三二-五七二五

E-MAIL sanga@tounji.net

三月二十四日（火）

春彼岸法要について

連日の報道で、みなさまも新型コロナウイルスによる肺炎について、ご心配をなさっていることと存じます。

お寺では役員会を開き、春のお彼岸法要について、左記のように決定しましたのでご案内申し上げます。

・ただいまのところ、

法要は、お手伝いのお寺さんを少なくして、お勤めいたします。

東堂の追悼法要は、七月に延期します。

午後一時から護持会総会をおこない、ひきつづき、お彼岸法要をつとめます。法要は、午後二時ころに終わります。お寺でマスクの用意はできませんので、各自ご持参ください。

・十日（火）ころ、もういちど検討します。

状況が悪くなった場合、みなさまにお出で頂くことは中止し、護持会総会を七月に延期します。その際、みなさまには、お葉書にてご連絡いたします。

中止しても、お彼岸法要そのものは、お寺の者だけでおつとめます。

中止しない場合、あらためて連絡はいたしません。

みなさまにおかれましても、不安なお気持ちがお強いかと存じます。手洗いなどの予防はもちろんですが、こういうときに冷静さを失わないでいられることが、大切だと信じています。

一日でも早く終息して、安心してどこへでも出かけられる日が戻るように、願うばかりです。



護持会費のお願い

護持会会員のみなさまにおかれましては、いつも護持会費のお世話をいただき、厚くお礼申し上げます。例年の通り、このお便りに「会費のお願い」を同封しております。お名前や金額をご記入のうえ、ご納付くださいますようお願い申し上げます。

また、未納年度のある方や、先々の分までお納め下さっている方には、「〇〇年度まで頂戴している」旨を記入しております。

もしも間違いや、ご不明な点がございましたら、遠慮なくお寺までお問い合わせください。

東堂 忌明けいたしました



東堂が遷化してより、はや三ヶ月がたちました。おかげさまで、先月に忌明けと納骨の法要も、ぶじに済ませることができました。

葬儀の後も、多くの皆さまより「寂しいね、寂しいね」とのお言葉掛けを頂きました。あらためて、大切に思ってくださいったことへの、感謝の気持ちでいっぱいです。

東堂は、東運寺の歴代住職が入るお墓に納骨されました。墓地入り口よりまっすぐ奥へ、竹やぶ沿いを右へ行つた所です。おついでの折りにお参りください。



☆☆ 少しでもお知らせ ☆☆☆

茨木市のお寺に養子に入り住職となった、泰寛さん(住職の弟)が、昨年の秋に結婚いたしました。

東堂の生前中に夫婦で会いに来てくれ、とても喜んでいました。

闘病中の東堂には、凄く励みになっていたようです。

東運寺



↑ライン



↑ホームページ

東運寺ホームページは→

京都 東運寺 検索